

働く

テレワークや時差出勤、オンライン会議など、少し前まで聞き慣れなかった言葉がさまざまな職場で飛び交っています。感染症対策を取りながら、時代の流れに合わせた新しい仕事の形を模索しています。



アサヒ電子株式会社
代表取締役社長
菅野 寿夫さん

取引先のほとんどが県外なのでウェブで打ち合わせをしていました。元々第二工場とウェブ会議をしていたのでノウハウが生きました。

雇用を守り、地元で認められる企業になることが目標です。車販売不振の影響はありますが、時代に合わせて多様性を取り込み、伊達でものづくりを続けたいと考えています。

製造業は出勤不可避

車載部品のユニット基板を作る弊社では、テレワークができないので、社内で感染が広がらないよう対策しています。休憩は部門ごとに時間や場所を区切り、互いに密にならない体制をとり、休憩中も同じ方向を向くようにしています。

取引先に製品が届くまでは部品メーカーなど大勢が関わります。一連の中でも一人も感染者が出ないよう連携しています。いかに生産ラインを保つかということとは、いかにコロナと付き合うかということです。会社の運用を少しずつ変えなくてはなりません。

アサヒ
電子
株式会社



第二工場(福島市)とウェブで打ち合わせ